

智頭町小・中学校

コミュニティ・スクールだより



令和6年4月25日

智頭町学校運営協議会
地域コーディネーター

//

//

会長

吉澤

太基

久本

知子

長石

彰祐

國岡

秀憲

令和6年度もコミュニティ・スクールへのご協力をよろしくお願いします

令和4年度から始まったコミュニティ・スクールも今年度で3年目となりました。令和4年度に学校運営協議会を設置し、学校と地域住民等が力を合わせて学校運営に取り組む仕組みができました。令和5年度には、地域コーディネーター3名が任命され、学校と地域をつなぐ役割を担い、活動を進めてきました。昨年度はたくさんの学校支援ボランティアの方がご協力くださり、有意義な学習や交流を行うことができました。ボランティアの方からも子供たちに元気がもらえて良かったという声をたくさん聞きました。今年度もボランティア募集を行っておりますので、ご協力をお願いします。

4月12日 第1回 学校運営協議会がありました

協議では、小学校・中学校の今年度の学校運営基本方針の説明と承認が行われました。また、今年度の活動について話し合われました。5月号で詳しくお知らせします。

学校運営協議会全体テーマ「智頭（じげ）の子は、智頭（じげ）が育てる」

あいさつ部会テーマ 「あいさつは 大人の愛（あい）さっ やってみよう」

中学校 調理実習ボランティア

3月11日、15日に2年生の調理実習ボランティアに食生活改善推進員8名の皆様が来てくださいました。

献立は、郷土料理の「じゃぶ煮」でした。鯉節からだしをとり、鶏肉、豆腐、ごぼう、人参、大根、しいたけ、油揚げ、ねぎを煮たものです。

食生活改善推進員の皆様なので、調理実習には慣れていて、手が空いている生徒には流しの洗い物をしておくほうが良いなど、適切な声掛けをしてくださっていました。

また、今回生徒と調理実習を行ったことで「知己に伝わる味を伝え、残していくために、親子と一緒に郷土料理作りを楽しむ機会を考えてみたい。」という思いを持たれたようです。

そして、「子供たちが大学生や大人になって、一人で暮らしていくときでも、料理ができる健康的な食生活を営んでほしい。」という願いをお聞きすることができました。初めての試みでしたが、お互いにとても楽しく学習できたようです。

今年度も小学校・中学校での家庭科学習へのご協力をよろしくお願いします。

